

## 令和2年度教育研究活動報告書

氏名	藤沢 毅	所属	
学位	博士（文学）	職位	教授
専門分野	日本近世文学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	日本文学講義Ⅱ（近世）、卒業論文（構想・準備）、卒業論文（制作）、尾道学入門
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）立耳軒作実録の評価と文学史的位置付け	
（2）いわゆる二流読本の再評価	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R2・R1・H30	
R2 <著書> 『翻刻「敵討猫魔屋敷」/「飾磨掲布染」』（共著）尾道市立大学、全83頁 <論文> 「『[山本真田] 勲功記』論」（単著）『鯉城往来』第23号、30-55頁、査読なし <論文> 「『絵本琴松譚』論—ミステリーの視点から—」（単著）『読本研究新集』第12集、67-87頁、査読あり	
R1 <著書> 『翻刻「女熊阪朧夜草紙」』（共著）尾道市立大学、全86頁 <著書> 『享和・文化初期読本の基礎的研究』（共著）西日本近世小説研究会、科研報告書、全125頁 <論文> 博士論文「長編実録と読本の研究」（単著）上智大学学位論文（博士）、全418頁、査読あり <論文> 「『[後藤基次] 豪傑功名記』論（二）—基次と長政—」（単著）『鯉城往来』第22号、1-16頁、査読なし <論文> 「『絵本雪鏡談』論」（単著）『読本研究新集』第11号、21-35頁、査読あり <論文> 『翻刻『[後藤基次] 豪傑功名記』（四）』（単著）『尾道市立大学芸術文化学部紀要』第19号、109-148頁、査読なし	
H30 <著書> 『翻刻「[念仏塚/高砂松] 則定仁勇伝』』（共著）尾道市立大学、全113頁 <論文> 「『小夜衛真砂物語』論」（単著）『読本研究新集』第10集、135-150頁、査読あり <論文> 『翻刻『龍神笛呂雨記』』（単著）『鯉城往来』第21号、126-164頁、査読なし <論文> 『翻刻『[後藤基次] 豪傑功名記』（三）』（単著）『尾道市立大学芸術文化学部紀要』、87-107頁、査読なし	
H29以前の主な研究業績	
（1）<著書> 『新局玉石童子訓』[上][下]（共著、2000年2月、5月、国書刊行会）	
（2）<論文> 「『月都大内鏡』の出版」（単著、1997年10月、『国語国文』45-55頁）（査読あり）	
（3）<論文> 「近世中期成立通俗軍書の相互関係—立耳軒作品と『太閤真蹟記』『真田三代記』」（単著、1999年12月、『鯉城往来』第2号、102-119頁）（査読なし）	
（4）<論文> 「『俊傑神稲水滸伝』序論」（単著、2015年6月、『読本研究新集』第7集、91-107頁）（査読あり）	
（5）<論文> 「『俊傑神稲水滸伝』における悪一君、君たらざれば一」（単著、2016年6月、『読本研究新集』第8集、53-70頁）（査読あり）	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H30・R1・R2	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
上智大学国文学会（評議委員2018～2019年）、広島文教大学国文学会、尾道市立大学日本文学会、日本近世文学会、西日本近世小説研究会、広島近世文学研究会（編集委員2013年～2019年）、読本研究の会（会長2013年～現在に至る）	

IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
尾道ロータリークラブに入会、特にプログラム委員として活動した。			
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
（1）尾道市関係	尾道市総合戦略評価委員会	委員長	1回
（2）尾道市以外	公立大学協会	委員	2回
	尾道中学校・高等学校 評議委員会	委員	0回
	びんご圏域活性化戦略会議	委員	1回